

2023年度ユース育成プロジェクト参加要項

2022年10月7日

JCBL普及事業部

※本年度はコロナ禍における財政状況の変動に応じて助成内容がプロジェクト中に縮小される可能性があります。

- 時期を問わずコロナの状況悪化により、
 - ・助成内容を縮小又は中止する可能性があります。
 - ・国際大会派遣を中止する可能性があります。
 - ・選手がトライアル／選考会及び国際大会への参加を辞退することを認めます。
※選手の判断による辞退でキャンセル料等が発生した場合は自己負担となります。
 - ・体調に違和感のある選手は競技会、トライアル／選考会への参加を禁止します。
 - ・トライアル／選考会参加者へのJCBL公認競技会への参加義務はありません。
BBO等を活用して練習に励んでください。
- ・代表選抜申込書は試合詳細確定後に配布します。

1. はじめに

ユース育成プロジェクト（以下、ユース育成PJ）では、ユースプレイヤーの育成と国際大会への派遣を支援します。国際大会に参加の意思がなくてもブリッジの上達を志すプレイヤーはユース育成PJに参加して下さい。

参加したユースプレイヤーには、各種講習会の開催、競技会の参加助成、交通費・宿泊費助成等を通じてブリッジプレイヤーとしてのマナーと技量を指導します。

支援はJCBL公費にて行われますので、一般のブリッジプレイヤーや競技会主催者、講師の方に対しては礼節をもった行動を心がけて下さい。

2022年度に続き、寺本直志が監督、山後秀幸・三浦裕明がその補佐を務めます。

2. ユース育成PJの参加手続き

所定の申込用紙およびスケジュール表に必要事項を記入し、2022年10月17日までに申し込んで下さい。登録後にメーリングリストを作成し共通連絡はeメールにて行います。（申し込み締め切り後の登録については普及事業部の判断で認める場合があります。）

3. ユース育成PJ登録の条件

以下の3項目を満たす者

(イ) JCBLの会員もしくは会友

(ロ) 1996年4月1日以降に生まれた者

もしくは、代表派遣予定の海外大会のいずれかの参加資格を満たす者

(ハ) 未成年のうち保護者の同意のある者もしくは成年

4. ユース代表の申込みに関して

○中学生の申込、代表派遣に関して

中学生プレイヤーは次の条件が保護者より同意されている場合のみ、選考会へ参加できます。

- ・代表選抜された場合、代表メンバーとして該当の国際試合に参加すること。
- ・大会期間中保護者の方に同伴いただけること。

*保護者の方の付き添いにかかる費用は全額自己負担となります。

*以前に代表として参加経験があり、かつ治安上の問題が少ない地域で開催される場合は、保護者の同意の下、同伴なしを認める場合があります。

※小学生以下のプレイヤーは代表選抜に申込みできません。

5. 2023年度日本ユース代表派遣予定(助成予定)のユース海外イベント一覧

※コロナの影響により、イベントが中止又は延期になる場合があります。

※コロナ禍の影響により自己負担金を多くするなどの調整が行われる可能性があります。

① APBFユース選手権 日程：未定 開催地：未定

アジア・パシフィック地域の各国から代表1チームのみが参加できるチーム選手権試合。奇数年開催時は翌年の世界ユースチーム選手権のゾーン6（パシフィックアジア地域）代表権選抜試合を兼ねている。コロナ禍における代表権の取り扱いは不明。

○助成対象と助成内容

・ジュニアの部（26歳未満；1998年1月1日以降に生まれた者）：グレードI

※2023年は最大2名まで1997年1月1日以降に生まれた者が参加できる

・ヤングスターの部（21歳未満；2003年1月1日以降に生まれた者）：グレードI

※2023年は最大2名まで2002年1月1日以降に生まれた者が参加できる

※ヤングスターの派遣に関しては『7. 代表選抜について』を読んで下さい。

② 世界ユースチーム選手権 日程：未定 開催地：未定

偶数年に開催されていた世界選手権試合で、日本を含むゾーン6では前年のAPBFチーム選手権でゾーン代表国を決定する。コロナ禍における代表権についての詳細は不明。

○助成対象と助成内容

・各カテゴリ：グレードI

※本年度は、その他国際試合の助成はありません。

6. 国際試合の助成内容

※コロナ禍の影響により自己負担金を多くする等の変更が行われる可能性があります。

グレードⅠ（APBFユース選手権、世界ユースチーム選手権）

参加料：メインイベントは全額、その他は応談

旅 費：航空券代、海外旅行保険代

地域間移動における特急料金区間の特急料金および乗車券代

宿泊費：原則ツインルーム、朝食付き分相当

キャプテン：専任のNPC

ユニフォーム：支給

自己負担金：各自2万円、4年制大学における6年生以上は4万円

グレードⅡ（今年度適用大会無し）

参加料：メインイベントは全額、その他は応談

旅 費：航空券代、海外旅行保険代

地域間移動における特急料金区間の特急料金および乗車券代

宿泊費：原則ツインルーム、朝食付き分相当

ユニフォーム：支給

自己負担金：各自3万円、4年制大学における6年生以上は6万円

※予算および希望状況で助成内容、負担金が変わる可能性があります。

グレードⅢ（今年度適用大会無し）

助成金：最大10万円（参加料、航空券代、宿泊費それぞれの半額）

旅 費：海外旅行保険代

※個々の競技会毎に判断します。

グレードⅣ（今年度適用大会無し）

助成金：参加費

旅 費：海外旅行保険

※サイドゲームの参加費は除く

7. 代表選抜について

○ジュニアの部（APBFユース選手権、世界ユースチーム選手権）

※トライアル実施日は、大会詳細が発表後に決定します。

2日間のトライアルを行い選抜します。

- ・4名～6名のチームでエントリーを受付けます。
- ・6人に満たないチームが選出された場合、不足メンバーはチームの希望も踏まえ、監督、NPCの協議により、参加を希望するPJ参加者から指名します。
- ・ヤングスターの部の対象者もジュニアの部のトライアルに参加できます。APBFユース選手権において、ジュニアの部で選抜されない場合にヤングスターの部で選抜を希望する

場合、選考会と両方に参加して下さい。

・詳細は決定次第別途配布します。

○ヤングスターの部（APBFユース選手権、世界ユースチーム選手権）

※選考会実施日は、大会詳細が発表後に決定します。また申込状況及び監督・事務局の判断により選考会を実施しない場合があります。

代表メンバーは2日間の選考会により、ペアを考慮しつつ個人を選抜します。選抜はスコアでなく内容を重視しプロジェクトへの取組の姿勢や将来性も合わせて総合的に評価します。その他にも監督より指示された技術・知識の習得や練習、各イベントへの参加など全てが総合評価につながります。

メンバーの構成によっては固定3ペアになるとは限りません。固定パートナーの希望(※)があれば試合毎に受け付けます。

※固定ペア選考を希望した場合ペア単位で選抜を行うため、原則一方のみの通過や組み替えはありません。何らかの事情で一方が選考を辞退した場合ペアでの辞退となります。

評価を満たす選手が4名以上いない場合は、グレードⅠの派遣を取りやめグレードⅢとします。ただし選考会の評価を問わず、以下の条件のどちらかを満たせば評価を満たしたものとして扱います。

A：選考会実施日までに2セッション以上のセクショナルで3回以上優勝する。

（参加制限及びチームメイトは問わない）

B：朝日新聞社杯で3位以内に入賞する。（フライト及びチームメイトは問わない）

8. 選抜・育成スケジュール一覧(内容や日程は変更になる可能性があります)

2022年

代表候補者登録	10月17日まで	J C B L本部事務局まで
年末講習会	12月26、27、28日	四谷 B C

2023年

朝日新聞社杯	1月7～9日	四谷／高田馬場／渋谷／五反田
柳谷杯関西選抜試合*1	2月23日	大阪 B C
・関西在住プレイヤーを中心に編成。		
柳谷杯*2	4月1、2日	四谷／高田馬場／五反田
・関東・東北在住プレイヤーを中心に編成。		
東京インビテーショナル	5月3～5日	高田馬場 B C ※5日は決勝
高松宮記念杯	9月9、10、16、17日	四谷／五反田
APBFユース選手権	未定	未定
世界ユースチーム選手権	未定	未定
トライアル・選考会	未定	四谷 B C

*1 交通費助成はありません。

*2 交通費助成は東北在住プレイヤー（チーム戦の開催が少ないエリア）のみ支給します。

9. 国内競技会、練習会の助成について

- (イ) 参加料 : 練習会、講習会は無料
競技会参加費は1チーム2セッションにつき6,400円
* 通常のセクショナルにユースチームで参加する金額に相当
* 高松宮記念杯は、3戦目以降は全額助成
- (ロ) 交通費 : 関西-関東は12,000円、東北-関東は8,000円を上限とした実費
* その他の地区からの参加に関しては応募があった後、改めて決定します。
- (ハ) 宿泊費 : 1泊3,000円を上限とした実費

※柳谷杯の交通・宿泊費助成は東北在住プレイヤー（チーム戦の開催が少ないエリア）のみとします。

※ユース年齢を超える選手については、競技会参加費、交通費は助成しません。

(競技会参加費は該当選手分のみ)

2023年3月31日まで : 1996年3月31日以前に生まれた選手

2023年4月1日以降 : 1997年3月31日以前に生まれた選手

※P JメンバーとP J外のメンバー（ユースに限る）で強化試合に出場する場合にも、P Jメンバーについては通常通り助成を行います :

- ・参加費は、ユース外のメンバー1名につき、参加費の25%分を通常のユース割額（半額）とし、残りをP Jの割引（セクショナルの半額相当額）とします。
- ・交通費助成は、P Jメンバーにのみ適用します。

10. 連絡先等

公益社団法人 日本コントラクトブリッジ連盟

担当事務局員 稲葉 達哉 inaba@jcb1.or.jp

TEL 03-3357-3741 FAX 03-3357-7444

質問、要望等がありましたら上記の連絡先にお問い合わせください。

以上

2023年度ユース育成プロジェクト参加申込書

- 私は2023年度ユース育成プロジェクトに、以下の点を確認の上、参加を申し込みます。
- 私は、「2023年度日本ユース育成プロジェクト参加要項」をよく読み、その全項目に同意してこの申込書を提出します。同要項に反する行為は行わないことを誓約します。
- 私は、参加競技会においてもまた日本代表に指名されたときは国際大会においても、ブリッジプレイヤーの品位と公益社団法人日本コントラクトブリッジ連盟の信用を汚すような行為は一切行わないことを誓約します。

2022年 月 日

名前 _____ 印 _____ 保護者署名 _____ 印 _____
* 2022年10月17日時点で20才に満たないプレイヤーは保護者に署名・捺印をもらうこと

ふりがな		会員番号	
氏名		生年月日	
所属(学校、学年)		性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
住所	〒 _____		
電話番号	() _____	携帯電話	() _____
E-mail	メーリングリスト用	<input type="checkbox"/> 前年度と同じ	
	添付ファイル用	<input type="checkbox"/> 前年度と同じ	
※メールアドレスは正確、丁寧に書いてください。「@jcbl.or.jp」からのメールを受信できるように設定してください。			
過去の実績 (ブリッジ歴・戦績等)			
最近の活動内容			
将来の目標・展望			
意見・要望・相談等			

※非会員の方は、上記情報を元に会員登録します。

健康状態について:

1. 現在、医師の治療を受けている、あるいは医師の指示により薬を服用している。 はい いいえ
「はい」の場合、病名(英文名併記)と注意事項をご記入下さい。(医師の診断書を提出いただく場合もあります。)

2. アレルギーの有無について 有 無
「有」の場合、何に対するアレルギーか、及び注意事項をご記入下さい。

3. 食事制限の有無について 有 無
「有」の場合、注意事項をご記入下さい。

4. その他

ユース育成プロジェクト スケジュール表

下記のスケジュールに対する参加の予定を記入して下さい。参加の予定（○参加意思あり/×参加意思なし）
※ 概数の把握のためのアンケートです。各試合の前のメーリングリストを確認してエントリーしてください。
※ 選抜希望者が試合に不参加の場合、理由が記入されていれば内容に応じて評価を考慮します。
※ 日程のうち一部が参加できない場合は、その旨記入して下さい。

名前

日程			イベント		対象	参加予定/意志
2022年12月26日	～	12月28日	年末講習会	四谷 3日	全員	
2023年1月7日	～	1月9日	朝日新聞社杯	東京 3日	全員	
			要望(メンバー、フライト等)			
2023年2月23日			柳谷杯関西選抜試合	大阪 1日	関西 全員	
2023年4月1日	～	4月2日	柳谷杯	東京 2日	関東東北 全員	
2023年5月3日	～	5月5日	東京インビテーショナル	東京 2～3日	全員	
2023年9月9日	～	9月17日	高松宮記念杯	東京 最大4日	全員	
未定			APBFユース選手権	未定	代表チーム	
未定			世界ユースチーム選手権	未定	代表チーム	

ユース育成プロジェクト参加申込書と共に提出して下さい

提出先 〒160-0004
東京都新宿区四谷1-13 虎ノ門実業会館四谷ビル
公益社団法人 日本コントラクトブリッジ連盟
稲葉達哉 宛

※代表選抜申込書は大会詳細確定後に配布します。